

令和4年度 第1回静岡市在宅医療・介護連携協議会  
地域支援部会 会議録

- 1 日 時 令和4年8月1日（月） 19時15分～21時00分
- 2 場 所 Zoomによるオンライン会議
- 3 出席者 (委員) 飯田部会長、稲垣委員、遠藤委員、金原委員、成島委員  
(事務局) 地域包括ケア推進本部次長補佐 森川、  
在宅医療・介護連携推進係 北原  
地域支え合い推進係 福地
- 4 傍聴者 0人
- 5 次第 (1) 開 会  
(2) 委嘱状の交付  
(3) 挨拶  
(4) 自己紹介  
(5) 部会長の選任  
(6) 議事  
1) 報告事項  
① 在宅医療・介護連携推進事業について  
② 令和2・3年度「自宅ですっと」ミーティングの取り組みについて  
2) 協議事項  
令和4年度「自宅ですっと」ミーティングの取り組みについて  
(7) その他  
(8) 閉会
- 6 会議内容  
(1) 開 会 開会宣言及び会議成立の報告(委員5人全員出席により会議は成立)  
(2) 委嘱状の交付 臨時委員2人に対し、委嘱状を送付  
(3) 挨拶 地域包括ケア推進本部次長補佐 森川  
(4) 自己紹介  
(5) 部会長の選任 在宅医療・介護連携協議会会長の指名により飯田委員が選任された  
(6) 議事  
1) 報告事項 ①在宅医療・介護連携推進事業について  
②令和2・3年度「自宅ですっと」ミーティングの取り組みについて

稲垣委員

参加者に本人家族が入っている会議があるが、市民が参加しても良い会議なのか。地域の課題を洗い出すのは介護職や専門職が行うのか。

事務局

テーマに応じて参加者を招集しているため、市民もあり得る。また、専門職のみが課題を

洗い出すミーティングではない。

部会長

テーマによっては医療職の医師も必須になる場合もあるが、地域包括支援センターが召集をかけるメンバーを決めている。

成島委員

地域役員の方々が参加しており、その方々が把握している地域課題を取り扱うことが多い。

金原委員

一人の高齢者について地区役員や関係機関、近隣住民が、今後の住み慣れた地域で生活するための対応を話し合うことがあるが、それも個別ケア会議だと思う。

事務局

個別ケア会議で個の課題が積み重なることで、地域課題となっていく場合もある。地域包括支援センターの職員が調整して、会議のテーマに応じてメンバーを招集している。

遠藤委員

地域包括支援センターは、良い計画を出してくれているため、コロナ禍であってもオンラインを活用して気楽に開催できると良い。

## 2) 協議事項 令和4年度「自宅ですっと」ミーティングの取り組みについて

金原委員

市民にとっても、興味深い内容のミーティングが各地域で開催されている。

遠藤委員

静岡医師会では、自宅ですっとミーティングに似た「多職種研修会」を開催予定のため紹介したい。

地域には、表面化していない問題が隠れている。高齢者や看取りの分野だけでなく幅広く目を配れると良い。

稲垣委員

市は、地域を跨いだ共通の課題を把握し、提示していく必要がある。情報共有、情報公開することで各地域の専門職の課題に対する目が養われ、モチベーションにも繋がると考える。

成島委員

ミーティング内容は、発表会の開催や冊子を作製し、情報共有、情報公開をしてきた。

ミーティングの課題としては2つあると考える。一つは専門職と地域住民とのメンバー作り、2つ目は会議の継続性。専門職ばかりでは、地域の実情やニーズが反映されにくくなる。また、地域住民のみのミーティングでは、関係機関との連携に課題が残ってしまう。そのため、専門職、地域住民でコアメンバーを固定し、テーマに応じて必要な参加者を招集してやってきた。孤立化しやすい社会弱者への対応について検討する等、幅広い課題を扱っている。

また、継続性に関してはコロナ禍の課題でもある。地域住民のリモート参加では地域包括支援センターにてリモート参加してもらう等で工夫し、ミーティングを開催することで課題

を意識してもらい、次に繋げる継続性を持たせている。個人の事情で開催を左右されてしまうミーティングではいけないと感じる。

地域包括ケアシステムの推進は、年代や障害の区分等で分けることなく、国も推進している地域共生社会作りを目指していく必要がある。静岡市でも、地域包括ケア推進本部を中心に、地域共生社会の推進へシフトして欲しい。

遠藤委員

垣根を崩すことは出来ないが、垣根を超えるシステムを作っていく必要がある。

(7) その他

(8) 閉会

■会議録確認署名

「令和4年度静岡市在宅医療・介護連携協議会 第1回地域支援部会会議録」  
について、内容を確認しました。

静岡市在宅医療・介護連携協議会 地域支援部会 部会長

氏名(署名) 飯田貴子